


政策2 商工業の振興

施策1 商工業の活性化

事務事業の概要						
事務事業名称						
<b>融資関係補助事業</b>						
予算科目				決算額(円)	担当課	
会計	款	項	目	65,492,037	商工観光課	
一般	7	1	2			
目的						
厳しい経営環境にある地元中小企業者の経営基盤の安定を図ります。						
内容						
中小企業者が経営基盤安定のために利用した制度融資に対し、利子や保証料を補助し負担軽減を図ります。						
事務事業の目標と成果						
目標指標と実績						
制度融資の利用による市の補償支援をより効果的に実施し、金融機関の市場金利を注視しながら、保証料補給率と利子補給率の維持に努めます。また、中小企業者の経営基盤安定のために制度展開を経済情勢に即応性のある形に変更していきます。						
現 状 (計画策定時)	年度	23	24	25	26	27
融資件数572 件(59者) (平成21年度)	目標	上記内容为目标とします	上記内容为目标とします	上記内容为目标とします	上記内容为目标とします	上記内容为目标とします
	実績	135者	146者	180者	182者	
平成26年度の事業内容						
・本市中小企業融資制度の利用件数や問い合わせ件数は増加傾向にあり、高い需要を鑑み、金融機関と調整し当初契約から12倍の運用率で運用しました。						
平成26年度の達成状況						
年度目標の達成状況		達成できた(目標の100%以上)				
・近年、高い水準で推移しています。(件数は補給回数の累計) (参考) 【長岡京市中小企業振興融資利子補給】 1,445件(平成25年度:1,242件) 3月末までの補給件数 【長岡京市中小企業振興融資保証料補給】 38件(平成25年度: 36件) 【京都府小規模企業おうえん融資保証料補給】 0件(平成25年度: 0件)						
課題と今後の対応						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小零細事業者が本制度を利用することで、経営基盤安定に寄与できる施策として確立されてきました。社会経済情勢がめまぐるしく変化し、本市の財政面と相まった中で市内中小企業者の経営と基盤安定を支えるため、事業としての検証を重ね、改善していく必要があります。</li> <li>・地域の経済事情を迅速に考慮した制度展開と京都府・京都市協調の制度融資とも連携を図れる安定的な制度運営を今後も継続的に検討していきます。</li> <li>・現行制度で行っている補給などの給付支援内容についても、支援事業者の経営状態を注視しながら補給方法や補給期間などの制度内容を、公平公正に執行できるよう徹底していきます。</li> </ul>						

政策2 商工業の振興


施策1 商工業の活性化

事務事業の概要					
事務事業名称				重点テーマ	担当課
<b>商店街等活性化支援事業</b>				新しい都市基盤の構築とその活用による「交流・活力・にぎわい」の創出	商工観光課
予算科目			決算額(円)		
会計	款	項	目	1,708,000	
一般	7	1	2		
花いっぱい運動					
					
<b>目的</b>					
集客力の向上と顧客の消費拡大により、商店街の活性化を図ります。					
<b>内容</b>					
各商店街団体が実施する商店街の活性化につながるイベント事業や販売促進事業などの各種事業活動に対し、補助金を交付します。					

事務事業の目標と成果						
<b>目標指標と実績</b>						
商店街活動のより一層の活性化のため、顧客の消費拡大につながるイベント事業や販売促進事業などへの取り組みを働きかけ、支援します。						
現 状 (計画策定時)	年度	23	24	25	26	27
支援事業件数 9件 (平成21年度)	目標	上記内容を目標とします	上記内容を目標とします	上記内容を目標とします	上記内容を目標とします	上記内容を目標とします
	実績	13件	10件	9件	11件	
<b>平成26年度の事業内容</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>商店街団体が行う空き店舗、空き敷地を利用した会員向上セミナーや各種即売会等イベント事業、PR事業等について集客とにぎわいの創出に対する活性化事業に一部（事業費の50%以内）を補助しました。</li> </ul>						
<b>平成26年度の達成状況</b>						
年度目標の達成状況		達成できた（目標の100%以上）				
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度も商店街団体の活性化イベント事業や販売促進始業等のにぎわい創出事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付し支援に努めました。 (参考) 【販売促進、先進地視察、花いっぱい運動等のにぎわい創出事業補助】 1,308,000円(事業費3,645,043円) 【市民参加商店街活性化研究等のいきいき商店街づくり支援事業補助】 400,000円(事業費1,003,740円)</li> </ul>						
<b>課題と今後の対応</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>商店街のにぎわいと活性化は、まち全体の活力を生み出しますが、生活スタイルの変化や、郊外型店舗、全国チェーン店の進出などにより、廃業や跡継ぎ問題が生じており、特色をもって勝負できる店舗づくり、商店街づくりが必要です。</li> <li>戦略づくりや、厳しい財政状況の中で、各商店街が積極的にさまざまな事業展開を図り、魅力あるまちづくりと商店街づくりができるよう支援し、今後も継続的に商店街の求めに応じた支援について検討していきます。</li> <li>商工会等とも連携し、様々なアイデア提供と各種補助金の有効活用も働きかけていきます。</li> </ul>						

政策2 商工業の振興

施策1 商工業の活性化

事務事業の概要					
事務事業名称				重点テーマ	担当課
<b>商工会支援事業</b>				新しい都市基盤の構築とその活用による「交流・活力・にぎわい」の創出	商工観光課
予算科目		決算額(円)			
会計	款	項	目	20,000,000	
一般	7	1	2		
目的					
地域商工業の発展と振興及び商工会の組織強化と事業活動の充実を目指します。					
内容					
地区内商工業の総合的な改善を図るため、経営改善普及事業や商店・商店街の活性化事業、地域ブランドの創出など、中小企業の支援や地域経済の活性化、社会貢献に取り組む商工会に対して補助金を交付します。					
					

事務事業の目標と成果						
目標指標と実績						
魅力ある商工会事業活動の充実により、商工会会員数の増強を図れる事業支援を行います。						
現 状 (計画策定時)	年度	23	24	25	26	27
商工会会員数 1,125店 (平成21年度)	目標	上記内容为目标とします	上記内容为目标とします	上記内容为目标とします	上記内容为目标とします	上記内容为目标とします
	実績	1,093店	1,092店	1,092店	1,084店	
平成26年度の事業内容						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会の会員増強や組織強化、中小企業への経営改善指導、地域振興策の積極展開を支援するため、総額20,000千円の補助を行いました。</li> <li>・恒例の京都競馬場での「長岡京物産展」、平成25年度に盛況であった阪急西山天王山駅にて軽トラ市を継続して開催し、地元産特産品や、京都府北中部の特産品などを販売しました。</li> <li>・商店街活性化対策として「ガラシャ商品券」(10%のプレミアム付き商品券)発行事業も支援しました。</li> </ul>						
平成26年度の達成状況						
年度目標の達成状況		ほぼ達成できた(目標の80%~100%)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気は堅調に推移しているものの、地域への経済効果の実感は薄く、新規会員の増加には至らず、年度末の会員数は緩やかに減少しています。</li> <li>・6月29日に阪急西山天王山駅西口にて開催した「軽トラ市」や、京都府の補助金を活用し10月4日に産業文化会館にて開催した「ええもん市」などで、地元や京都府北中部の特産品を販売し、京都第二外環状道路が開通したことで、より身近になった京都府北中部と地元との交流を図りました。</li> <li>・11月2日には例年実施しているJRA「長岡京物産展」を開催し、地元の特産物を販売し、1月には商店街活性化対策として「ガラシャ商品券」(10%のプレミアム付き商品券)を発行し、市民の消費意欲拡大や、地元商店への誘客促進の一助としました。</li> </ul>						
課題と今後の対応						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会の各種取り組みについて、地域貢献への度合いを精査しながら助成していくことが必要です。</li> <li>・社会経済情勢の動向や、市民の生活様式の変化、事業主の後継者問題等により転・廃業等が増えることが予想されます。</li> <li>・まちおこしの視点での事業者間の結びつきや連携を深めていく必要があります。</li> <li>・商工会の思いや社会経済情勢の動向等を踏まえた上で、地域商工業の振興に向け取り組む各種事業への支援に努め、地域商店街との連携や、まちおこしに向けた会員ぐるみの協働事業等をより一層推進すると共に、商工会の組織強化や会員増強に向けた取り組みへの支援に努めます。</li> </ul>						

政策2 商工業の振興

施策1 商工業の活性化

事務事業の概要						
事務事業名称						
<b>企業立地促進助成事業</b>						
予算科目				決算額(円)	担当課	
会計	款	項	目	22,480	商工観光課	
一般	7	1	2			
目的						
雇用創出、地域経済の活性化のため、企業流出の防止と新規立地を促進します。						
内容						
事業所設置に関する助成や創業支援、地元雇用促進助成などを行います。						
事務事業の目標と成果						
目標指標と実績						
本市への企業進出状況をつぶさに把握するため、京都府関係課等とも連携して企業進出情報を入手し、条例に基づく円滑な立地支援策を行うことにより、雇用創出と、企業流出の防止を図ります。						
現 状 (計画策定時)	年度	23	24	25	26	27
助成件数なし (平成21年度)	目標	申請に対応	申請に対応	申請に対応	申請に対応	申請に対応
	実績	助成件数なし	助成件数なし	助成件数なし	助成件数なし	
平成26年度の事業内容						
<ul style="list-style-type: none"> <li>企業立地審査会に係る委員について、学識経験者3名及び団体推薦者2名の計5名の方に就任いただき、市内事業所より新工場の設置についての相談があった案件について審議いただきました。</li> <li>長岡京市企業立地審査会は平成26年8月7日に開催し、相談のあった事業所1社を助成対象企業として指定しました。</li> </ul>						
平成26年度の達成状況						
年度目標の達成状況		達成できた(目標の100%以上)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>企業誘致や流出予防のためには、助成金額の多寡に関わらず、市が制度を完備し民間事業者の活動の支援を行う体制にあることを示し、内容が企業に評価され、市と企業の信頼関係を築き、深めることが重要です。</li> <li>本事業は、事業所が本市に根を張り継続的に事業展開を進めるための支援であり、安心して事業推進が図られることにより企業の流出予防にもつながっています。</li> </ul>						
課題と今後の対応						
<ul style="list-style-type: none"> <li>本市に企業が進出する大きなメリットの一つは、その利便性であると考えています。</li> <li>京都第二外環状道路長岡京インターチェンジの開設や阪急西山天王山駅の開業などにより、本市に起業するニーズは更に高まりつつあると考えられますが、市内に新たな企業が進出する用地が不足していることが大きな課題となっています。</li> <li>企業立地に対する企業立地促進助成の継続実施はもとより、市関係部局との連携を図る中で、新たな種地となる用地の情報収集を進めます。</li> <li>京都府、関係機関等とも連携を図り新規事業者の把握を行います。</li> </ul>						